

# 一柳歯科新聞 VOL1

## 「発刊にあたって」

一柳歯科医院院長 一柳 幸廣です。

患者さんとのコミュニケーションの手段としてこのような便りを発行することにしました。診療時間中にはお伝えできなかった事、予防として普段の生活の上で気をつけていただきたい事、歯、口、治療に関する情報、医院にかかわる話などお伝えしたいと思います。

## スタッフ紹介 第1回 院長 一柳 幸廣



生まれたのは江南市内、現在の医院から車で5分くらいのところ。以来63年ずっと江南で暮らしてきました。

小学校は古知野東小学校。その後滝中学、滝高校と進み、愛知学院大学歯学部を卒業し歯科医師となりました。大学時代は口腔外科の医局に所属していましたが、実は、血を見るのが嫌いで歯を抜くのはあまり好きではありません。ですから、インプラントの手術も出血や痛みの出ない工夫をして行っています。

現在は歯周病、口臭などの専門医資格を取得。これらに力を入れながらもオールラウンドプレーヤーとして日常臨床に取り組んでいます。



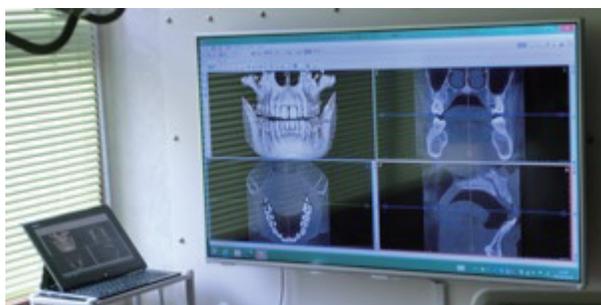
昔はゴルフが好きでしたが、腰を痛めてからやらなくなりました。その後マラソンに取り組み始め、全国各地のマラソンに参加。

(※興味のある方はブログをご覧ください。)

最近はさぼり気味・・・あまり走っていません。

孫に癒されています。

## 医院の設備紹介 CTの紹介



患者さまにより良い歯科医療を提供するために、当院は最先端の歯科用CTを導入しています。従来のレントゲンでは2次元の平面画像しか得られません。歯科用CTを用いると3次元の立体画像が得られるので、平面画像ではわからなかった歯やあごの骨の詳細な立体構造や神経の位置などを精度高く把握することができ、より適切な診断・治療が可能になります。さらに、当医院のCTは、歯やあごの骨を立体的に細かく診断できるだけでなく、従来の歯科用CTではできなかった骨質(骨の固さ)の診断を正確にすることができる最先端の装置です。